

令和6年度 年間指導計画（評価計画） 美術 3年

1 評価の観点及びその趣旨

観点		趣旨
①	知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> 対象や事象をとらえる造形的な視点について理解している。 意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表している。
②	思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> 自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独自の・総合的に考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

2 年間指導計画

月	単元	学習事項 (指導内容)	時数	観点	評価規準	評価方法
4月	学習内容と鑑賞	オリエンテーション	1	③	<ul style="list-style-type: none"> 自分なりの見方や感じ方を大切にし、観察を深めることができる。 感じ取ったことを話し合う活動に関心をもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の観察
5月～7月	絵画・工芸・鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 木版画 素描・光と影 岩の描き方 動物の描き方 手のデッサン 日本美術史 	14	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の観察 作品 ワークシート 定期考査
9月～12月	工芸・デザイン・鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 陶芸絵皿制作 西洋美術史 	10	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 表現方法を創意工夫し、創造的に表している。 造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の観察 作品 ワークシート 定期考査
1月～3月	彫刻・工芸・絵画	<ul style="list-style-type: none"> ペン画 キーホルダー制作 	10	① ② ③	<ul style="list-style-type: none"> 美術の創造活動の喜びを味わい主体的に表現及び鑑賞の幅広い学習活度に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の観察 作品 ワークシート 定期考査